

インド貨物専用鉄道公社向け MIGA 保証付きタームローンを成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一、以下 当行）は、今般、世界銀行傘下の国際金融機関である”MIGA”（Multilateral Investment Guarantee Agency、和文名：多数国間投資保証機関、^{またの ひろし}長官 俣野 弘）の保証付きタームローン契約を、インド鉄道省傘下の貨物専用鉄道公社（Dedicated Freight Corridor Corporation of India Ltd.、Director Finance: Hira Ballabh、以下 DFCCIL）と締結いたしました。

本ローンは、公的資金と民間資金を組み合わせたブレンデッド・ファイナンスという手法を用いています。ブレンデッド・ファイナンスは、新興国の課題解決への取り組みを支援する有効な手段として見込まれています。特に、開発途上国の多いアジアでは、インフラ整備の為の旺盛な資金需要や持続可能な開発の為の新たな枠組みとして期待されており、当行もブレンデッド・ファイナンスの活用に注力しております。

本ローンは、MIGA がインドにおいて初めて同国国営企業に対する信用保証を提供した融資であり、全長 794 キロメートルにも及ぶ東部貨物鉄道の回廊および同回廊と物流ターミナルの連結部の建設に用いられます。インドのようなグローバルサウスの中心国においては、世界銀行からの通常融資の残高がカントリーリミット^[1]に到達している場合が多く、本ローンのように MIGA と商業銀行とのブレンデッド・ファイナンスを活用していくことが期待されています。また、MIGA の保証付きタームローンは、特定の輸出入や海外投資に紐付くことを条件としていないため、インド政府に対して当行が支援できる範囲を広げることが可能となります。

当行は、これまで取り組んできた環境社会問題の解決に資する資金提供・リスク管理の手法として、ブレンデッド・ファイナンスなどを活用しながら、アジアの持続的な発展の実現により一層貢献してまいります。

【本ローンの概要】

ローン契約締結日	2024年1月17日
ファイナンス金額	USD 100 Million
融資期間	8年間
資金使途	設備資金（インド国内における貨物用鉄道の敷設）

【MIGA の概要】

名称	多数国間投資保証機関（Multilateral Investment Guarantee Agency）
代表者	長官 俣野 弘
所在地	1818 H Street, NW Washington, DC 20433 USA
ホームページ	https://www.miga.org/

【DFCCIL の概要】

名称	インド貨物専用鉄道公社 (Dedicated Freight Corridor Corporation of India Ltd.)
代表者	Director Finance Hira Ballabh
所在地	5th Floor, Supreme Court Metro Station Building Complex, New Delhi - 110001
ホームページ	https://dfccil.com/

[1] 国毎に設けられている与信上限

以 上